

～社員・代理店による地域貢献活動と連動し～

食糧難で苦しむ子どもたちに1万食分の給食を寄付

2008年12月10日

あいおい損害保険株式会社（社長：児玉 正之）は、飢餓や紛争で苦しむ国への支援活動を行っている認定NPO法人 国連世界食糧計画 WFP 協会（会長：丹羽 宇一郎）に対し、食糧難で苦しむ子どもたちのための、20万円（給食1万食分相当*）の寄付を12月3日実施しました。

当社は、あいおい（IOI）の社名から「10月1日をあいおいの日」、「10月をあいおいの月」として様々な取り組みを行い、そのひとつとして、役職員および家族、保険代理店が一丸となって地域貢献活動を実施しています。

活動6年目を迎えた今年度は、活動参加者1名につき、食糧難で苦しむ子どもたちに、給食1食分を寄付することとし、全国各地（全国で90取り組みに約8,000名が参加）でクリーンアップ活動を中心に取り組みました。

また、社員有志から「さらに1食おかわり募金（活動参加による1食分の寄付に加え、さらに給食を追加寄付するための任意の募金）」も集まり、1万食分相当の寄付をおこなったものです。

地域社会の一員として少しでもお役に立ち「地域・お客様に一番身近な保険会社」を目指して、今後も全社をあげて地域への貢献活動を継続的に実施してまいります。

〔ご参考〕 認定NPO法人 国連世界食糧計画WFP協会について

国連世界食糧計画WFP協会は、飢餓と貧困の撲滅を使命とする国連唯一の食糧支援機関、WFP国連世界食糧計画を支援する認定NPO法人です。日本国内において世界の飢餓問題や食糧支援活動に関する情報発信を行い、多くの人々が容易に参加できる支援の方法と機会を広く提供し、日本社会からの物心両面の貢献が格段に高まることを団体の目的としています。

* 為替および食糧価格の変動状況により、1食分のコストには変動があります。